



文化博物館だより 第203号

2008年1月25日

みなさん、こんにちは。当館恒例の「くらしのうつりかわり展」が近づいてきました。今回はくらし展のお知らせと吉永小百合さん主演の映画のご紹介です！

くらしのうつりかわり展 『母べえ』とその時代

- 映画に見る昭和のくらし -

©2007「母べえ」製作委員会
イラスト=野上照代

会期：平成20年2月2日(土)～3月23日(日)
2月11日除く月曜休館

平成20年1月26日より映画『母(かあ)べえ』(山田洋次監督作品)が全国公開されます。『母べえ』は昭和15年を舞台に「家族」というテーマを描いた感動作です。本展では、映画の台本や小道具、衣装を展示し、映画の原作者・野上照代氏による心あたたまるイメージイラストもお楽しみいただけます。併せて、戦時のくらしの様子にスポットをあて、アジア太平洋戦争前から戦後にいたる生活・風俗の変化をご紹介します。



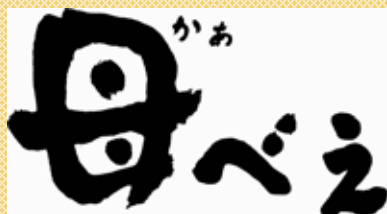
観覧料 大人200円 大・高生150円 中・小学生100円
20名以上の団体で2割引 高年手帳・障害者手帳提示で半額

くらしのうつりかわり展 関連イベント

イベント名	日	時間	定員・対象	申込
講演会「『母(かあ)べえ』 とその時代」	2月3日(日)	午後2時～	100名	当日整理券を配布
映画上映会 『二十四の瞳』	2月24日(日)	午後1時30分～		当日整理券を配布
ワークショップ 『映画作り体験教室』	3月1日(土) 3月2日(日)	午後1時～3時	各15名(小学4年～中学3年)	2月15日午前9時～ 電話受付
ワークショップ 『手作りおもちゃを作ろう』	2月16日(土) 3月15日(土)	午後2時～	各30名(小学生以上)費用:300円	2月3日午前9時～ 電話受付
あべさんの紙芝居 『黄金バット』	2月16日(土) 3月2日(日) 3月15日(土)	午前10時～ 午前10時～ 午後2時～ 午前10時～		

詳細については、当館HPをご確認ください。

映画



公式HP : www.kaabee.jp

©2007「母べえ」製作委員会



1月26日 全国ロードショー!!!

上映館

ワーナー・マイカル・シネマズ明石
ワーナー・マイカル・シネマズ加古川
ワーナー・マイカル・シネマズ三田WT
神戸国際松竹
MOVIX六甲
OSシネマズミント神戸
109シネマズHAT神戸

ほか

映画『母(かあ)べえ』とは…

巨匠・山田洋次監督の最新作。主演は、日本映画界を代表する女優・吉永小百合。原作は、長年にわたり黒澤明監督のスクリーンライターを務めた野上照代。

舞台は、昭和15(1940)年の東京。父・滋(坂東三津五郎)と母・佳代(吉永小百合)、娘の初子(志田未来)と照美(佐藤未来)の野上家は、お互いを「父(とう)べえ」「母(かあ)べえ」「初(はつ)べえ」「照(てる)べえ」と愛称で呼び合う仲睦まじい家族です。しかし、小さな家庭の穏やかな日常は、文学者である父が治安維持法で検挙された朝から一変します。戦争に反対することが、国を批判することとして罪になる時代でした。

不安を募らせる母と娘たちのもとに、父の元教え子・山崎(浅野忠信)や父の妹・久子(檀れい)、型破りな性格の叔父・仙吉(笑福亭鶴瓶)ら、暖かい思いやりを持った人々が次々に訪れます。そして離ればなれになった家族をつなぐのは手紙でした。まるで日記を書くかのように毎日の出来事を父に綴る初子と照美。そんな娘たちの成長を見守ることが母べえの心の支えでした。そんなある日、野上家に思いがけない便りが届き…

監督 山田洋次 主演 吉永小百合

出演：浅野忠信 檀れい 志田未来 佐藤未来 中村梅之助 笹野高史 でんでん 近藤公園 吹越満 左時枝 鈴木瑞穂 戸田恵子 大滝秀治 笑福亭鶴瓶 坂東三津五郎